



ひょうご労働図書館  
HYOGO LIBRARY OF LABOUR

# Lafcadio Hearn 小泉八雲展

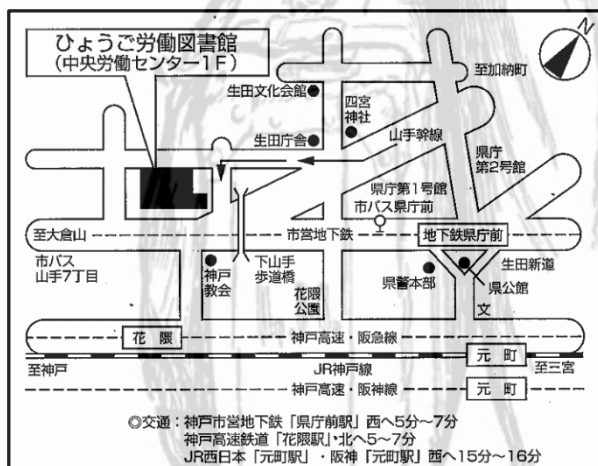
写真と本で紹介する  
「八雲がつかないだ日本の地、  
日本人のこころ」

開催期間 2015/12/1(火) - 2016/3/31(木)

会場：ひょうご労働図書館

神戸市中央区下山手通 6 丁目 3-28 兵庫県中央労働センター1F  
078-367-3895

入場料：無 料



建物外観（兵庫県中央労働センター）  
レンガ色の建物が目印  
図書館入口は1F奥

(協力施設) ※順不同

兵庫県立図書館

神戸市立博物館

神戸市立須磨海浜水族園

小泉八雲記念館

松江市立中央図書館

焼津市教育委員会

熊本大学五高記念館

熊本市

開館時間

[月～金] 10:00 ~ 18:00

[土] 10:00 ~ 17:00

休館日

日・祝・館内整理日(毎月第2月曜日)

年末年始(12/29~1/3)

※その他、臨時休館する場合がありますのでご了承ください。

## 【ごあいさつ】

「耳なし芳一、雪女」などの怪談で知られる、明治の文豪・小泉八雲（ラフカディオ・ハーン/1850年-1904年）は、1890年横浜港に到着。

松江・熊本で教壇に立った後、1894年に神戸に転居し、ひょうご労働図書館が設置されている中央労働センター敷地内に居をかまえ、英字新聞「神戸クロニクル」の記者として活躍するとともに、「心」、「佛の畑の落穂」などを執筆しました。

平成6年（1994年）には、小泉八雲が神戸に住んでからちょうど100年の節目を記念して、センター玄関前の庭に記念碑が建てられています。

ひょうご労働図書館では、各地の小泉八雲関連施設から提供していただいた貴重な資料を展示するとともに、当館が所蔵する「怪談」をはじめ、小泉八雲関連書籍を貸出しいたします。

皆様方により一層神戸ゆかりの文豪小泉八雲を知っていただきたいと思いますので、多くの方々のご来館をお待ちしております。

ひょうご労働図書館長

### 【展示内容】

「来日以前のハーン」、「ハーンと松江時代」、「ハーンと熊本時代」、「ハーンと神戸時代」、「ハーンと東京時代」、「ハーンと焼津」と題して、それぞれの生きた時代を展示ケースにより解説書付きの写真で紹介する。

### 【展示の一例】



### 【配架図書の一例】

怪談、CD 小泉八雲の怪談傑作選、佛の畑の落穂他、東の国から、心、新編日本の面影（1・2）、  
仏蘭西インドの二年間（上・下）、文学アルバム小泉八雲、へるん先生の汽車旅行、飛花落葉集他、  
中国怪談集、朗読 CD 小泉八雲の思い出、教育者ラフカディオ・ハーンの世界、ある英語教師の思い出、  
ラフカディオ・ハーンの英語教育、ラフカディオ・ハーンの英語クラス ほか